

このコーナーでは、市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

マイシティモバラ



11/8 走るって楽しい！

令和5年度ちば夢チャレンジかなえ隊

子どもたちにスポーツの楽しさや喜びを体験してもらうことを目的に、千葉県主催の「ちば夢チャレンジかなえ隊」派遣事業が西小学校にて行われました。

富士通陸上競技部の選手が講師となり、2人組で行う準備運動やアイスブレイクを兼ねたゲーム形式のウォーミングアップを通して、走ることの楽しさをレクチャーしました。

授業の最後には子どもたちのリクエストでケイドロの勝負！選手が警察となり、逃げる子どもたちは大盛り上がり。結果は泥棒の逃げ切り勝利で子どもたちは満足げでした。



▲なかなか捕まらない！



▲宣言書を掲げる長生郡市7市町村の首長

子どもの笑顔があふれる社会の実現に向けて

11/16

長生郡市一斉ベビーファースト宣言

長生郡市7市町村の首長が、広域市町村圏組合管理棟「ふれあいホール」にて、一斉にベビーファースト宣言を行いました。これは、企業、行政、個人が一体となり、妊産婦をはじめ子育て世代が過ごしやすい環境、赤ちゃんを育むやさしい社会環境を醸成することを目指す「ベビーファースト運動」の趣旨に賛同し、参画に向けて宣言したものです。県内では、千葉県と匝瑳市に続き3例目。

本市は、子ども・子育て支援事業計画の基本理念「未来に輝く子どもたち みんなで育てるまち もばら」を活動宣言とし、今後庁内をはじめ、市民や事業者と一体となった新たな取り組みなどについて検討します。

11/17 中学生議員の鋭い質問！

中学生議会

市内6中学校の代表生徒24人が中学生議員に委嘱され、茂原市議会議場にて中学生議会が開かれました。これは、行政や議会の仕組みを学ぶことを目的に、市が小学生と中学生を対象に毎年交互に実施しているもの。

中学生議員のうち10人が一般質問のため登壇し、「公共の学習スペースの整備について」、「給食費の補助について」などの中学生に身近な教育分野をテーマにしたものや、災害、マイナンバー、茂原市の景観など、多岐に渡る質問を行いました。



▲緊迫した空気にも負けず、堂々と質問しました

高校生が地域の課題を探究！

11/17

令和5年度 課題探究型キャリア教育ゼミ

市内の県立高校3校（茂原樟陽高校、長生高校、茂原高校）の生徒が連携し、主体的に地域の課題を見出し、さまざまな探究活動を行うため結成された「チーム茂原」により、「課題探究型キャリア教育ゼミ」が市役所にて行われました。

昨年度から実施されているこのゼミは、生徒たちが将来的に必要な職業観や勤労観を身に付けることを目的としており、今回は市農政課の企画により、茂原の農産物を使った新商品開発について探究。学校ごとに個性豊かな新商品の案を考えて発表しあい、有意義なゼミとなりました。



▲新商品の案を参加者にプレゼン！